

松本市地域づくり推進交付金実績報告書(抜粋)

(申請者)内田地区町会連合会

1 交付決定額	I	金500,000円
---------	---	-----------

2 本年度実績の報告

(1) 本年度の交付金事業の報告

① 事業名:牛伏川階段工保全活用事業【継続】				
実施主体	内田地区町会連合会・内田地区公民館運営委員会			
実施日(期間)	令和5年6月19日			
実施場所	牛伏川階段工(水遊びのひろばから連岳橋までの区間)			
事業概要	地区の歴史的遺産であり国の指定重要文化財でもある牛伏川階段工の保全活用のため、現地の草刈り等の景観保全・整備を図る地域の協力体制の構築を図るものです。交付金は草刈りチップソー及びガソリン代の財源とする。			
地域づくりの成果・効果	地域の財産である当該区域の保全に、地域住民がかかわることで地域への愛着の醸成を図れたとともに、子供たちのあそび場としての安全性を高めた。			
課題	地区内の住民が当該水路を知らない場合が多い一方で、市内外から訪れ、ごみを捨てていくものがあるので、捨てにくく、汚しにくい雰囲気づくりをすることが必要。管理する県松本建設事務所と連携して保全に努める必要がある。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	45,198円	45,198円	0円	0円

a : 本年度の交付金額のうち、この事業に充当した額

b : 前年度の交付金の繰越額のうち、この事業に充当した額

c : この事業に充当したその他の財源の額

② 事業名:内田地区ゲートボール場整備事業【継続】				
実施主体	内田地区町会連合会・内田地区公民館運営委員会			
実施日(期間)	令和5年4月から令和5年11月			
実施場所	内田地区ゲートボール場			
事業概要	地区内で唯一の高齢者が集えるスポーツ(趣味)の施設となっているゲートボール場を有効活用するため、仮設トイレの設置、水撒き及び草刈り等の環境整備を行うもの			
地域づくりの成果・効果	ゲートボール場の利便性向上を図ることで、地域住民の利用促進を図るとともに地区ゲートボール大会の開催などにより、高齢者のスポーツ参加の機運を盛り上げ、健康増進につなげることができた。			
課題	新たな参加者をいかに増加させるか			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	110,005円	110,005円	0円	0円

③ 事業名：事務用機器購入事業				
実施主体	内田地区町会連合会			
実施日(期間)	令和5年4月から令和6年3月			
実施場所	内田地区地域づくりセンター			
事業概要	内田地区町会連合会の事務局がある内田地区地域づくりセンターに事務用機器を充実させ、地区行事等で活用するもの			
地域づくりの成果・効果	戸別配布、回覧文書、運動会のパンフレット等の作成を効率化させるため紙折機を購入して事務処理の効率化を図ることができた。また、パソコン、マイクスピーカー、USBカメラを購入し、リモート会議に備えたり、公民館事業の講座を市外の講師とつないで実施するなどを行った。また、パソコンは運動会において住民個人のパソコンを使用していたが、今後は私物を使わず行うことができる。			
課題	利用者がどこまで使いこなせるかが重要となってくる。			
決算額	a+b+c	財源内訳		
		a	b	c
	409,200円	344,797円	円	64,403円

※ 事業が4以上ある場合は、枠を増やして記載すること。

決算額(計) (①+②+③)	A+B+C	財源内訳		
		A	B	C
	564,403円	500,000円	円	64,403円

A：各事業のaの合計額

B：各事業のbの合計額

C：各事業のcの合計額

(2) 本年度の積立実績の報告

事業名：					
積立目的					
積立期間	年度から 年度まで (本年度 年目)				
積立ての目標金額	円				
積立実績	区分	積立額	積立事業への積立金充当額	差引累計	
	前年度までの積立経過	1年目	円	円	円
		2年目	円	円	円
		3年目	円	円	円
		4年目	円	円	円
		5年目	円	円	円
	本年度の積立実績	D	円	E	円
合計額					

